

大館市プレスリリース一覧

No.	リリース日	件名	担当課
22	R7.7.3	市職員採用試験合格発表(上級2次)	職員課
23	R7.7.4	公の施設の指定管理者を公募します	企画調整課
24	R7.7.8	デフバスケットボール親子学習会を行います	福祉課
25	R7.7.14	能登半島地震にかかる寄付金の贈呈式を行います	福祉課
26	R7.7.15	大館市消防団機能別団員の辞令交付式を行います	消防総務課
27	R7.7.16	特別展「未公開資料展」を開催します	歴史文化課
28	R7.7.18	令和7年度第1回大館市子どもサミット代表会議を開催します	教育研究所
29	R7.7.28	完全民間委託による一般廃棄物処理体制の構築に係るサウンディング調査(対話)の実施	環境課
30	R7.7.24	デフバスケットボール体験会・講演会を行います	福祉課
31	R7.7.24	ツキノワグマ市街地等出没対応訓練を開催します	林政課
32	R7.7.31	長走風穴及び芝谷地散策路の一部閉鎖の延長	歴史文化課

令和7年7月3日

大館市記者クラブ員 各位

職員課長 虻 川 麻 子

大館市職員採用試験（大学卒業程度等）第2次合格者の発表について

令和7年6月21日に実施した市職員採用試験（大学卒業程度等・第2次試験）の合格者を別紙のとおり発表します。

お問い合わせ 職員課職員係

電話 43-7029（内線 153）

担当・虻川

令和 7 年度大館市職員採用試験
(大学卒業程度等) 第 2 次合格者

試 験 の 区 分	受 験 番 号		
上級行政	10000191	10000263	10000300
	10000360	10000447	10000504
	10000564	10000579	10000656
	10000708	10000768	10000830
	10000845	10000870	10000917
	10001028		

令和7年7月4日

大館市記者クラブ員 各位

企画調整課長 西村 克也

公の施設の指定管理者を公募します

市では、下記の公の施設について指定管理者を公募します。

指定管理者制度は、民間のノウハウや能力を活用することで多様化する住民ニーズに効果的・効率的に対応し、利用者のサービス向上を図ることを目的としています。

指定の申請には、現地説明会への参加が条件となることから、期限までに各担当課へ現地説明会への参加申し込みが必要になります。

このことについて広く周知を図りたく、記事の掲載方についてご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

○現地説明会日程

施設の名称	現地説明会 申込期限	現地説明会	担 当 課
大館樹海ドームパーク	7月18日（金）	8月5日（火）	スポーツ振興課
大館市民文化会館		8月5日（火）	生涯学習課
大館市湯夢湯夢の里		7月29日（火）	観光課
大館市営牧場		7月31日（木）	農政課
大館市たしろ温泉ユップラ		7月30日（水）	観光課
大館市介護予防拠点施設		7月30日（水）	長寿課
大館市高齢者生きがいセンター		7月30日（水）	長寿課
大館市老人いこいの家		8月1日（金）	長寿課
大館市立児童館		7月29日（火）	子ども課
大館市ふれあいセンターやまびこ		7月29日（火）	子ども課
大館市田代いきいきふれあいセンター		7月30日（水）	長寿課

※申請要綱、現地説明会申込書などは、市のホームページに掲載しているほか、各担当課窓口を設置しています。

お問い合わせ 企画調整課企画調整係

電話 0186-43-7027（内線 152）

担当：西村

令和7年7月8日

大館市記者クラブ員 各位

福祉課長 桜庭 繭子

東京 2025 デフリンピック応援へ

デフバスケットボール体験会・親子学習会を行います

デフアスリートたちの世界大会「デフリンピック」が今年11月、東京で初めて開催されることから、本市におきましても、デフリンピックを応援する機運を醸成するため、デフスポーツ体験会を行います。体験を通じてデフスポーツを知り、“きこえる・きこえない”問わずに一緒にスポーツができることを、子どもたちに“観て・知^みって・楽しんでもらい”共生社会を考える機会といたします。

今回は、市内小学校を会場とした、デフバスケットボール体験会・親子学習会を下記の通り行います。

つきましては、当日の取材及び記事の掲載について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

記

- と き 7月11日（金） 午後1時45分
- と ころ 桂城小学校 体育館
- 内 容 デフバスケットボール体験会・親子学習会
- 出席者 石川友正氏（デフバスケットボール男子日本代表チームリーダー）、
桂城小学校4年生児童、保護者ほか

お問い合わせ 福祉課 担当・課長 桜庭 繭子

電話 43-7052（内線 137）

12:00 講師 通訳到着 挨拶等

12:15～ 会場設営 スタッフ集合

設営が終わったら打ち合わせ
会場には、デフリンピックの映像を流しておく

13:45 開会

児童はグループ毎に座る(保護者も一緒に) ※はちくんも参加
○挨拶(児童)
○校長先生・保護者会挨拶
○講師紹介(福祉課)

【スタッフ役割】

1組 菊地先生:全体の誘導
福祉課 渡部:全体の補助・時間管理
福祉課・協議会スタッフ
カメラ:協議会 阿部、福祉課 木村
※阿部は、協議会スタッフ全体の補助をお願いします
はちくん:協議会 斎藤・阿部(綾)
フラッグマン(協議会 杉森、ボア)
児童補助・記念品配布と展示ブース管理(協議会 外スタッフ)

13:50 デフリンピックとデフバスケットボール紹介(講師:石川)

14:00～14:20

○リング1 で 全体へ説明(講師:石川)
○サインを使ったシュートなど体験→各グループ毎に使用するリングへ移動する

グループ	児童人数	①	②	③	④	⑤	⑥	使用リング	スタッフ	
A	6							1	保護者()	講師 石川
B	6							2	2組阿部先生	
C	6							4	保護者()	
D	5							3	大沢先生	
E	5							1	保護者()	
F	5							2	2組阿部先生	
G	5							3	大沢先生	

14:25～15:00 水分補給しながら

○ミニゲーム 3分×7回 休憩&交代 1分程度 (30分見込む)

【審判:大沢先生、2組阿部先生、保護者1、フラッグマン 2人(協議会:)】

1試合目 A+石川 対 A保護者
2試合目 B+石川 対 B保護者
3試合目 C+石川 対 C保護者
4試合目 D+石川 対 D保護者
5試合目 E+石川 対 E保護者
6試合目 F+石川 対 F保護者
7試合目 G+石川 対 G保護者 ※時間が余れば、児童全員 対 講師 石川+保護者(有志)など

15:00～15:10

感想・質問タイム 児童2～3人 → 保護者(1人) → 講師 石川

15:20

記念撮影 リング 1 と 2 の間に移動(はちくんスタンバイ)
児童へ参加賞配布 ※袋にセットしておく(マーカーペン・トイレ紙・8/2チラシ・デフリンピック・サインバスケットラン)
→マーカーペンのアナウンスと8/2のアナウンス(福祉課 渡部)

15:30 閉会

児童教室へ

16:30 撤収

令和7年7月14日

大館市記者クラブ員 各位

福祉課長 桜庭 繭子

能登半島地震にかかる寄附金の贈呈式を行います

下記のとおり、寄附金の贈呈式を行いますので、当日の取材及び記事掲載について
よろしくご高配のほどお願い申し上げます。

今回ご寄附いただくのは、大館国際情報学院高校の生徒が、課題研究を通じて知り
合った金沢商業高校の生徒が企画した商品を文化祭などで販売して得た収益金、およ
び文化祭での呼びかけにより来場者の皆さまから寄せられた募金です。

これらの寄附金は日本赤十字社を通じて、「令和6年能登半島地震災害義援金」と
して、被災地の方々の支援に活用されます。

- と き 7月16日（水） 14時
- と こ ろ 市役所本庁舎1階 103会議室
- 内 容 能登半島地震にかかる寄附金の贈呈式
- 出 席 者 大館国際情報学院高校の生徒 4人 ※先生の引率あり
日本赤十字社秋田県支部大館市地区 参与 桜庭 繭子（福祉課長）

お問い合わせ

福祉課 担当：桜庭

電話 42-8100

令和7年7月15日

大館市記者クラブ員 各位

消防総務課長 相 馬 成 人

大館市消防団機能別団員の辞令交付式を行います

市では、平成25年4月に秋田看護福祉大学生を対象に、災害時に応急救護所や避難所での活動等、後方支援を主眼とする機能別消防団を発足させ、今年で13年目となります。

令和7年度機能別団員辞令交付式を次のとおり執り行いますので、学生として学びながら消防団員として活躍する機能別団員制度の周知を広く図りたく、当日の取材及び記事の掲載についてご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

○と き 令和7年8月1日（金） 午前10時

○と ころ 大館市消防本部 2階 会議室(大館市根下戸新町1番1号)

○内 容 令和7年7月1日付けで機能別団員となった秋田看護福祉大学の学生7人へ、大館市消防団長から辞令を交付します。式終了後、消防礼式の訓練を行い、消防署内を見学します。

○出 席 者 機能別団員、水木暢子^{のぶこ}看護福祉学部長、消防団本部員、ほか

○主 催 大館市消防団

お問い合わせ 消防本部 消防総務課 担当・相馬

電話 43-4152（内線 210）

令和7年7月16日

大館市記者クラブ員 各位

歴史文化課長 関 智 仁

特別展「未公開資料展」を開催します

大館郷土博物館は、平成8年の開館以降、さまざまな資料の寄贈を受け入れてきました。これらの寄贈品は特別展などで公開してきましたが、なかにはタイミングが合わず未公開となっていたものもあります。今回の特別展「未公開資料展」では、そうした未公開資料のなかから絵画・書などをピックアップして展示します。

また、特別企画として、現在放送中のNHK大河ドラマ「べらぼう」に登場する平沢常富（^{つねまさ}手柄岡持^{てがらのおかもち}）や平賀源内に関する資料の写しを会場に展示します。併せて、市民のかたからお借りした浮世絵版画も展示します。なお、浮世絵版画は会期中に展示替えを行います。

つきましては、このことについて広く周知を図りたく、会期中の取材および記事の掲載方についてご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

記

○と き 7月19日（土）～9月23日（火・祝）

午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

【浮世絵版画の展示替え】

《前期》7月19日（土）～8月11日（月・祝）

《後期》8月13日（水）～9月23日（火・祝）

○休 館 日 月曜日（月曜日が祝日のときは開館し、翌平日休館）

○と こ ろ 大館郷土博物館（大館市釈迦内字獅子ヶ森1）

○入 館 料 一般 330 円、高校・大学生 220 円、小・中学生 110 円（市内の小・中学生、未就学児は無料）。15 人以上で団体割引有。

○内 容 詳細は別紙のとおり

お問い合わせ 歴史文化課 担当：関

電話 43-7133

別紙

●未公開資料展

内 容：大館郷土博物館に寄贈された資料のうち、未公開となっていた絵画・書などをピックアップして展示します。

展示品：絵画…伊藤^{や た}弥太、館岡^{たておかりつざん}栗山、亀井^{ゆき こ}如子、木村茂ほか
書…村木清一郎ほか

●平沢^{つねまさ}常富（手柄岡持^{てがらのおかもち}）、平賀源内関連資料の写しの展示

内 容：大河ドラマ「べらぼう」に登場する平沢常富（手柄岡持）と平賀源内に関する資料の写しを展示します。

【平沢常富（手柄岡持）関連資料の写し】（原本は栗盛記念図書館所蔵）

手柄岡持（1735-1813）…本名、平沢常富。久保田藩江戸お留守居役。幼少時から俳諧に親しみ、朋誠堂^{ほうせいどう きさんじ}喜三二の筆名で黄表紙などの滑稽な小説を創作。狂歌、狂詩、狂文の分野でも活躍しました。天明2年（1782）からは手柄岡持の名で活動。文化2年（1805）の隠居後は「平荷」と称しました。秋田県および大館市が所有する、自筆作品ならびに関係資料計22点が、平成30年（2018）に県指定有形文化財（書跡・典籍）となっています。今回の特別展では、県指定有形文化財などの複数の資料の写しを展示します。

【平賀源内書状の写し】（原本は栗盛記念図書館所蔵）

平賀源内（1728-1780）は、久保田藩からの鉱山探索の要請により安永2年（1773）に秋田を訪れています。大館沼館村にも34日間滞在しており、そのときの自筆の書状が栗盛記念図書館に所蔵されています。今回の特別展では、この書状の写しを展示します。

●浮世絵版画の展示

内 容：市民のかたからお借りした、数々の浮世絵版画を展示します。江戸時代と同じ手法を用いて昭和に刷られたもので、雲母^{うんも}を用いて画面を輝かせる

「雲母摺^{きらずり}」などの繊細な表現が楽しめます。なお、会期中に展示替えを行います。

展示品：喜多川歌麿の美人版画（アダチ版画研究所制作）、歌川広重『東海道五十三次』、ほか

展示替え：《前期》 7月19日（土）～8月11日（月・祝）

《後期》 8月13日（水）～9月23日（火・祝）

亀井如子「マイエボック」

大館郷土博物館収蔵の絵画・書などのうち、これまで未公開となっていた作品を展示します。

未公開資料展

2025.

7/19 (土)

→ 9/23 (火・祝)



亀井如子「風景」



館岡栗山「蘭王」



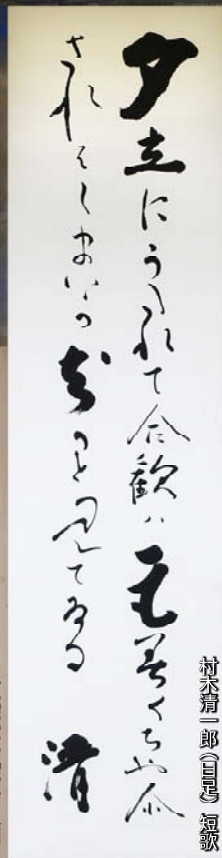
館岡栗山「西馬音内分譲り風景画」
(仮題)



石川秀徳「蘭王」



伊藤弥太郎「茶樹之図」



村木清一郎「日記」短歌

「浮世絵版画」などを特別展示！

NHK大河ドラマ「べらぼう」で話題！

市民のかたからお借りした浮世絵版画を
展示します。また、平沢常富（手柄岡持）や
平賀源内に関する資料の写し（原本は栗盛
記念図書館蔵）もご覧いただけます。

浮世絵版画
展示替え

【前期】7/19(土)～8/11(月・祝)

【後期】8/13(水)～9/23(火・祝)



(左から) 歌川広重「東海道五十三次之内 日本橋 朝之景」、喜多川歌麿「ボッピンを吹く娘」、東洲斎写楽「二世市川高麗蔵」

開館時間 9:00—16:30

休館日／月曜（祝日のときは開館し翌平日休館）

入館料／一般330円、高大生220円、小中生110円

市内小中生と未就学児は無料 15名以上団体割引あり

交通／JR大館駅からバス15分「獅子ヶ森環状」下車 徒歩5分

無料駐車場あり

大館郷土博物館

秋田県大館市釈迦内字獅子ヶ森 1

TEL 0186-43-7133



令和7年7月18日

大館市記者クラブ員 各位

大館市教育研究所 米澤 貴子

令和7年度第1回大館市子どもサミット代表会議を開催します

このたび第1回大館市子どもサミット代表会議を、次の日程で開催します。

つきましては、このことについて広く周知を図りたく、当日の取材及び記事の掲載についてご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

- と き 7月24日（木） 午後1時30分～4時30分
- ところ 市役所本庁舎5階 議場 他
- 出席者 市長、教育長、大館市議会議員
市内各小・中学校代表委員（各校2人）

お問い合わせ 大館市教育委員会
教育研究所 担当：米澤
Tel.43-7114

令和7年度第1回大館市子どもサミット代表会議次第



期 日：令和7年7月24日（木）

13：30～16：30

会 場：大館市本庁舎 5階 議場

※代表委員集合 13：15

13：30～13：55

1 開会行事

- (1) 市長あいさつ 大館市長 石田 健佑 様
- (2) 運営委員あいさつ 大館市子どもサミット運営委員長 藤盛 華星 さん
- (3) 来賓紹介 他

2 運営委員会から（報告）

13：55～14：10

- ・釜石市交流について
- ・「ペットボトルキャップ、こでん回収」について

3 グループ協議

14：20～15：05

各校の取組紹介および意見交流

- ①環境を守るための活動 ～エコタウンおおだてを目指して～
 - ・ペットボトルキャップ回収 ・こでん回収
 - ・学校独自の活動 （様々な“ロス削減活動”）
- ②地域や学校を明るく、元気にする活動 ～共生社会 の実現に向けて～
 - ・もっとつながる、あいさつ運動
 - ・学校独自の活動 （メディアコントロールに関わる活動）
- ③各校で取り組んでいる「地域貢献活動」について

4 全体協議

15：15～16：00

「地域貢献活動」について（各グループからの発表、意見交流）

※石田市長との対話を予定しています。

5 閉会行事

16：00～16：20

- (1) 感想発表
- (2) 講評 大館市子どもサミット推進委員長 渡辺 俊春 校長

※写真撮影、後片付け

16：20～16：30

（解 散）

令和7年7月28日

大館市記者クラブ員 各位

環境課長 成 田 修

完全民間委託による一般廃棄物処理体制の構築に係る
サウンディング調査（対話）の実施について

令和7年5月23日に大館市、鹿角市及び小坂町は、「大館市・鹿角広域行政組合ブロックごみ処理適正化協議会」を設置しました。

協議会では、将来にわたり持続可能なごみの適正処理を確保していくための中長期的な視点で、安定的、効率的な廃棄物処理体制の構築を目指し、あらゆる可能性を排除せずに検討することとしており、民間施設を活用した完全民間委託による一般廃棄物処理体制の構築についても検討課題の一つとしてあげています。

このことから、民間事業者から広く意見や提案を求め、「対話」を通じて民間事業者の意向等を把握することを目的として、本サウンディング調査を実施するものです。

つきましては、別紙のとおり本サウンディング調査の実施について広く周知を図りたく、記事の掲載についてよろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ 環境課 担当・成田

電話 43-7049（内線 135）

完全民間委託による一般廃棄物処理体制の構築に係る サウンディング調査（対話）実施要領

1 調査の目的

近年、急速な人口減少に加え、ごみの3Rの推進による効果もあり、今後はごみ排出量の大幅な減少が見込まれていることから、大館市、鹿角市及び小坂町（以下「大館市等」という。）は、県が令和3年9月に策定した「秋田県ごみ処理広域化・集約化計画」に基づき、「大館市・鹿角広域行政組合ブロックごみ処理適正化協議会」を設置しました。

協議会では、将来にわたり持続可能なごみの適正処理を確保していくための中長期的な視点での安定的、効率的な廃棄物処理体制の構築を目指し、あらゆる可能性を排除せずに検討することとしておりますが、その一つとして民間施設の活用があげられます。

このことから、一般廃棄物処理完全民間委託について、民間事業者から広く意見や提案を求め、「対話」を通じて民間事業者の意向等を把握することを目的として、本サウンディング調査を実施するものです。

2 調査の概要

（1）前提条件

大館市等をひとつのブロックとする新たな処理体制の下、民間事業者に一般廃棄物の処理（中間処理、最終処分）を完全委託すると仮定した場合の前提条件は以下のとおりです。

項目	令和14年度集約（ケース1）	令和22年度集約（ケース2）
一般廃棄物排出量	23,306 t/年 88 t/日	20,778 t/年 79 t/日
その他	・収集運搬は従前どおり各市町が委託 ・施設の建設用地は民間又は自治体が調達	

項目				R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	～	R31
ケース1	既存施設	大館CC	現B00契約	集約																	
		環境衛生C		延命化工事																	
	広域ごみ処理への移行																				
ケース2	既存施設	大館CC	現B00契約	引継ぎ																	
			外部委託	集約																	
	広域ごみ処理への移行	環境衛生C		基幹的設備改良工事																	
				工事後10年使用																	

(2) 対話（提案）を求める内容

以下の項目について対話（提案）を求めます。

ア 民間の既存施設を活用して一般廃棄物の処理を委託する場合

- ①施設の概要について
- ②受入れ可能な一般廃棄物の種類について
- ③一般廃棄物の受入れ可能量（t/年）について
- ④処理単価について
- ⑤受入れ条件等について
- ⑥その他

イ 民間が新たに建設する施設に一般廃棄物の処理を委託する場合

- ①建設用地について
- ②想定する処理方式、施設規模について
- ③処理対象物の種類、年間の処理量、処理フローについて
- ④資源循環やCO₂排出量の削減に資する処理方法の考えについて
（廃棄物のリサイクル、焼却灰の資源化、焼却以外の処理方法等）
- ⑤事業スキームについて（事業手法、事業期間等）
- ⑥想定する処理単価について
- ⑦災害時の廃棄物処理体制（バックアップ体制）について
- ⑧事業継続体制（バックアップ体制）について
- ⑨事業スケジュールについて
- ⑩事業実施にあたり、行政に期待すること、課題等について
- ⑪その他

3 参加対象者

大館市等の新たな一般廃棄物処理体制の構築に意欲を有する法人又は法人のグループで、次に掲げる要件すべてを満たす者とします。

- ①民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づく再生手続開始の申立て、会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく更生手続開始の申立て、破産法（平成 16 年法律第 75 号）に基づく破産手続開始の申立て、会社法（平成 17 年法律第 86 号）に基づく清算の開始又は会社法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成 17 年法律第 87 号）第 64 条の規定による改正前の商法（明治 32 年法律第 48 号）に基づく整理開始の申立て若しくは通告がなされていない者であること。
- ②破壊活動防止法（昭和 27 年法律第 240 号）の適用となる団体でないこと。
- ③暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律

第 77 号) 第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。) 又はその構成員 (暴力団の構成団体の構成員を含む。) の統制の下にある団体でないこと。

④廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 7 条第 5 項第 4 号及び同法第 14 条第 5 項第 2 号に定める欠格要件に該当しないこと。

⑤大館市等に納付すべき市税又は町税の滞納がない者であること。

4 スケジュール

参加申込み (エントリーシート) 受付期間	令和 7 年 7 月 2 8 日 (月) から 令和 7 年 8 月 1 2 日 (火) まで
提案書提出期間	令和 7 年 7 月 2 8 日 (月) から 令和 7 年 8 月 1 8 日 (月) まで
質問受付期間	令和 7 年 7 月 2 8 日 (月) から 令和 7 年 8 月 5 日 (火) まで
質問への回答	令和 7 年 8 月 7 日 (木)
対話の実施	令和 7 年 8 月 1 9 日 (火) から 令和 7 年 8 月 2 2 日 (金) まで
サウンディング結果の公表	令和 7 年 1 0 月上旬

5 参加申込み方法

(1) 参加申込み

様式 1 「エントリーシート」に必要事項を記入し、件名を「【サウンディング調査】参加申込み (事業者名)」として、電子メールにて申込みください。

① 参加申込み受付期間

令和 7 年 7 月 2 8 日 (月) ~ 令和 7 年 8 月 1 2 日 (火)

② 申込み先

「7 申込み・問合せ先」のとおり

(2) 提案書提出

可能な範囲で提案書 (様式任意、A 4 サイズで縦横自由) を作成し、件名を「【サウンディング調査】提案書 (事業者名)」として、電子メールにて提出ください。

① 提案書提出期間

令和 7 年 7 月 2 8 日 (月) ~ 令和 7 年 8 月 1 8 日 (月)

(3) 質問受付及び回答

① 質問受付期間

令和 7 年 7 月 2 8 日 (月) ~ 令和 7 年 8 月 5 日 (火)

② 質問方法

様式2「質問票」に質疑内容を記入し、件名を「【サウンディング調査】質問票（事業者名）」として、「6 申込み・問合せ先」に電子メールにて提出してください。

③回答時期・方法

令和7年8月 7日（木）に大館市等ウェブサイトに掲載します。

※応募に関係がない質問などにはお答えできない場合があります。

（4）対話の実施

①実施日

令和7年8月19日（火）～22日（金）

（10時から17時のうち1～2時間程度）

②場所

大館市役所庁舎内（秋田県大館市字中城20番地）

③その他

- ・対話は参加事業者のアイデア及びノウハウの保護のため、個別に行います。対話の日時は、エントリーシート及び提案書の受領後に事務局から参加事業者の担当者宛にE-mailでご連絡します。
- ・対話に出席する人数は、1グループ5人以内としてください。
- ・対話は、あらかじめご提出いただいた提案書を投影して実施します。投影データおよびパソコンは参加事業者でご用意ください。投影にあたってはHDMI接続が必要となります。

（5）結果の公表

- ・サウンディングの実施結果については、概要を10月上旬に大館市等ウェブサイトで公表する予定です。
- ・参加事業者の名称は非公表とします。公表する概要については、参加事業者のノウハウに配慮し、事前に参加事業者へ内容の確認を行います。

6 留意事項

（1）参加事業者の取扱い

- ・本調査への参加実績は、今後の事業者選定などにおける評価の対象とはなりません。

（2）費用負担

- ・本調査への参加に要する費用は、参加事業者の負担とします。

（3）追加調査への協力

- ・本調査終了後も、追加の対話やアンケート等へのご協力をお願いする場合があります。

7 申込み・問合せ先

大館市・鹿角広域行政組合ブロック

ごみ処理適正化協議会連絡調整会議事務局

大館市市民部環境課環境保全係 担当：泉・石戸谷

電 話 0186-43-7048

電子メール ka.kanri@city.odate.lg.jp

令和7年7月24日

大館市記者クラブ員 各位

福祉課長 桜庭 繭子

東京 2025 デフリンピック応援
デフバスケットボール体験会・講演会を行います

デフアスリートたちの世界大会「デフリンピック」が今年11月、東京で初めて開催されることから、本市におきましても、デフリンピックを応援する機運を醸成するため、デフスポーツ体験会を行います。体験を通じ、デフスポーツを知り、“きこえる・きこえない”問わずに一緒にスポーツができることを、子どもたちに“観て・知って・楽しんでもらい”共生社会を考える機会といたします。

今回は、タクミアリーナを会場とした、デフバスケットボール体験会・講演会を下記の通り行います。

つきましては、当日の取材方につきまして、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

また、前日8月1日（金）に講師3人が来庁し、市長を表敬訪問する予定です。

記

- と き 8月2日（土） 講演会 10時開始（9時30分受付開始）
体験会 13時開始（12時30分受付開始）
- と ころ タクミアリーナ（2階会議室・サブアリーナ）
- 内 容 デフバスケットボール体験会・親子学習会
- 出 席 者 石川友正氏（デフバスケットボール男子日本代表チームリーダー）
須田将広氏（デフバスケットボール男子日本代表監督）

川口彩雄氏（東京都デフバスケットボール協会代表）

お問い合わせ 福祉課 担当・課長 桜庭 繭子

電話 43-7052（内線 137）

東京 2025 デフリンピック応援 デフバスケットボール体験会



観て!

知って!

楽しもう!

日時

2025 年

8 月 2 日 (土)

10 : 00 - 15 : 30

申込フォーム

申込締切 7 月 23 日 (水)

QRコードからお申し込みください



会場

タクミアリーナ

大館市上代野八幡岱 29-4

第 1 部 講演会

第 2 部 デフバスケットボール体験会

募集人数

第 1 部 / 第 2 部

各 50 人

お問合せ

大館市福祉課

TEL0186-43-7052

FAX0186-42-8532

E-mail:sya-fks@city.odate.lg.jp



主催
大館市

共催
大館市障害者自立・差別解消支援協議会
一般社団法人 秋田県聴力障害者協会 / 大館市聴力障害者会/
一般財団法人 大館市文教振興事業団

後援
特定非営利活動法人 日本デフバスケットボール協会
大館北秋田バスケットボール協会

協力
東京都渋谷区

○この事業は、日本財団「共生社会実現に向けた移動円滑化基金」・
公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団「心のバリアフリー
推進事業」の支援を受けています。



目で見る戦略

第1部 講演会

10:00-11:30 (受付 9:30 ~)

登壇者

講演テーマ：デフリンピックを学ぼう！



須田 将広 (すだ まさひろ)

デフバスケットボール男子日本代表監督



石川友正 (いしかわ ともまさ)

デフバスケットボール男子日本代表チームリーダー
(横手市出身)



川口 彩雄 (かわぐち あやお)

東京都デフバスケットボール協会 代表

第2部 デフバスケットボール体験会

13:00 - 15:30 (受付 12:30 ~)

- ※ デフアスリートと一緒にデフスポーツを体験しよう！
- ※ デフバスケットボール紹介
- ※ 目で見て判断するパス・ドリブル・ミニゲーム
- ※ サインを見て動いてみよう！
- ※ お子さんと一緒に聞こえない世界を学ぼう
- ※ バスケットボール経験がなくても大丈夫！



展示ブースあります！

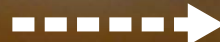
あなたは"デフバスケ"を知っていますか？

デフリンピック紹介&デフスポーツ紹介コーナー

簡単な手話言語&指文字体験 / 情報保障ツール体験コーナー / デフリンピッククイズ

来場者記念あり！ / デフリンピック応援隊 はちくんの紹介 ..etc

手話サインで認識一致



令和7年7月24日

大館市記者クラブ員 各位

林政課長 小棚木 信晴

ツキノワグマ市街地等出没対応合同訓練を開催します

このたび大館市では、建物内へのツキノワグマ立てこもりを想定した関係機関との合同訓練を実施します。

近年全国的に発生しているクマの建物内への侵入、立てこもり事案への対応方法を関係機関と共有し、被害対策の強化を図ることにより、市民の安全確保や人身被害の防止につなげてまいります。

つきましては、合同実地訓練の実施について、当日の取材及び記事の掲載について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

○と き 7月25日（金） 午前10時～11時30分
午後1時～3時

○と ころ 比内総合支所 大会議室301（机上訓練）
比内町除雪ステーション（実地訓練）

○内 容 ツキノワグマ市街地等出没対応合同訓練（机上訓練・実地訓練）

○参 加 者 秋田県自然保護課、大館市鳥獣被害対策実施隊、大館警察署ほか

○主 催 大館市

○そ の 他 ・実地訓練は小雨決行とします。
・駐車場、注意点については、別添資料をご確認ください。
・交通安全、熱中症対策への配慮をお願いします。

お問い合わせ 林政課森林整備係 担当・小棚木

電話 43-7076（内線 141）

令和7年度 ツキノワグマ市街地等出没対応合同訓練

実施要領

1. 目的

ツキノワグマが建物内に立てこもったことを想定し、大館市鳥獣被害対策実施隊・大館警察署等と合同による現地本部を編成、建物内での個体確認および箱わなの設置等、対応手順を確認する。

2. 参加者

秋田県自然保護課、大館市鳥獣被害対策実施隊、大館警察署ほか

3. 日時及び会場

令和7年7月25日（金）

○机上訓練

10:00～11:30 比内総合支所 大会議室301

○実地訓練

13:00～15:00 比内町除雪ステーション

4. 訓練内容

○通報者保護等の初動対応

○目視、ドローンによる屋内での個体確認

○箱罠の設置

5. 取材について

見学者スペースを設定

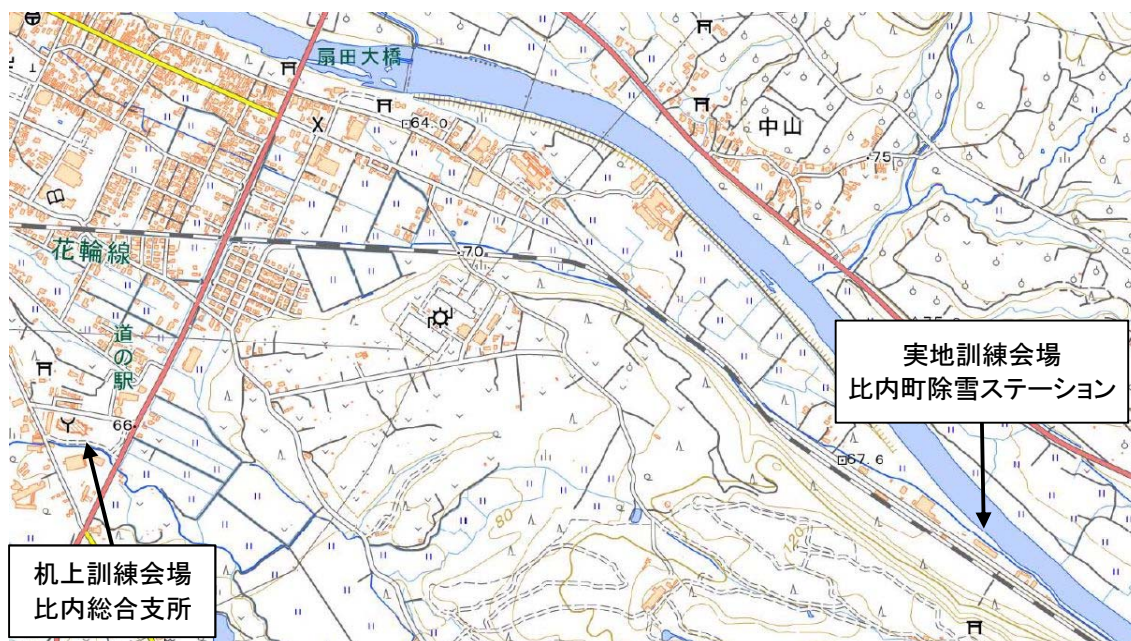
6. 注意事項

○実地訓練は小雨決行とし、荒天の場合は机上訓練中に実施可否を判断します。

○駐車場、注意点については、別添資料をご確認ください

○交通安全、熱中症対策への配慮をお願いします

令和7年度 ツキノワグマ市街地等出沒対応訓練 会場案内図



【机上訓練】

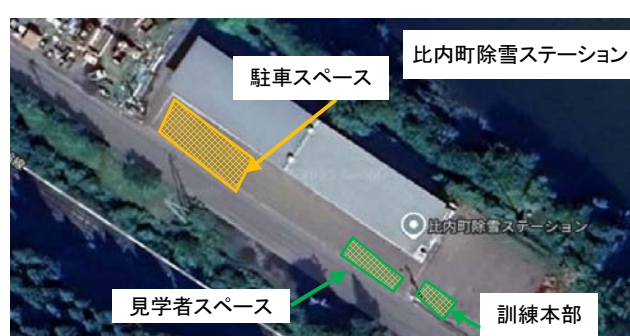
- ・机上訓練の受付開始は9時30分からです。

【実地訓練】

- ・13時までに訓練本部の付近にお集まりください。
- ・会場前の市道の交通規制は行いませんので、交通安全に気を付けてください。

【駐車場】

- ・下図をご参照ください(スペースに限りがあるため、乗合等での来場にご協力お願いします)。



令和7年7月31日

大館市記者クラブ員 各位

歴史文化課長 関 智 仁

長走風穴及び芝谷地湿原の散策路の一部閉鎖の期間を延長します

6月下旬以降、長走風穴及び芝谷地湿原でクマが出没した痕跡があったことから、6月20日から本日まで散策路の一部を閉鎖し監視を継続してきましたが、クマが通ったような痕跡がまた確認されました。

つきましては、安全確保のため、下記の期間において散策路の一部閉鎖期間を延長するとともに、立ち入り禁止とします。

このことについて広く周知したく、記事の掲載方についてご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

○閉鎖延長期間 8月1日（金）～31日（日）

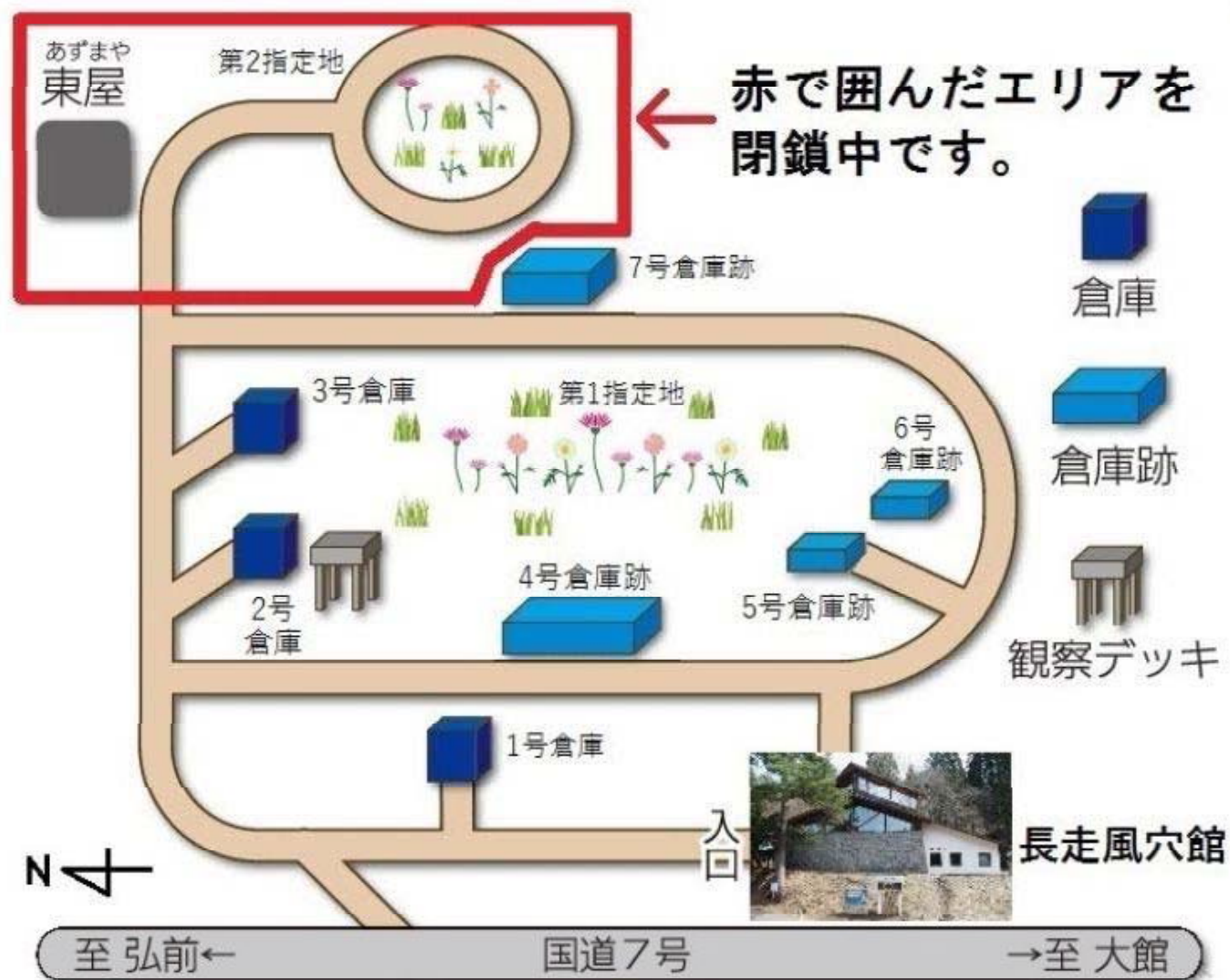
- 閉鎖場所
- ・長走風穴 散策路の一部（大館市長走字長走）
※風穴館は、通常通り入館できます
 - ・芝谷地湿原 散策路の一部（大館市釈迦内字ヲコハ）
※管理棟は、通常通り使用できます

※ 今後も監視を継続し、新たに出没の痕跡が確認されたときには、閉鎖期間を延長する場合があります。

【お問い合わせ】 歴史文化課 担当：関

Tel0186-43-7133

長走風穴 散策路の閉鎖地点



芝谷地湿原 散策路の立ち入り禁止場所

